

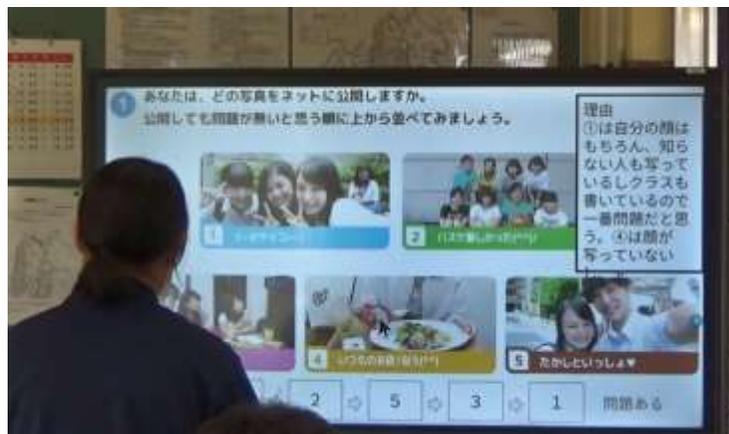
# リーディングDXスクール指定校

## 西泊中学校

### ICTを活用した授業実践

技術・家庭科 技術分野（1年生）

「D 情報の技術 安全に利用するための情報モラル」



# リーディングDXスクール

リーディングDXスクールは、

GIGA端末の標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行い、全国に好事例を展開するための事業です。

長崎市では、**小榊小**と**西泊中**が指定校となっています。

リーディングDXスクールサイト (<https://leadingdxschool.mext.go.jp/>)

DX…デジタルトランスフォーメーション

# 本題材の授業について

題材名	D 情報の技術 「安全に利用するための情報モラル」 1(本時)/2時間
評価規準	知識・技能:情報の特性を理解して、情報を安全に利用するための知識を身に付けている。 主体的な学習態度:情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けようとしている。
評価基準	<おおむね満足できる状況(B)> 知識・技能:確認テスト(グーグルフォーム)の正答率が60%以上 主体的な学習態度:確認テスト(グーグルフォーム)において、ICTのリスクと、適正に対応するために取るべき態度を具体的に記述することができる。
基準達成目標	おおむね満足できる状況(B)の生徒の割合が70%となることを目標とする。
Chromebookを使った学力向上の手立て	○導入で、スライドと電子黒板を使って前時の学習内容の復習を行った後、 <b>カフト</b> でクイズを実施し、知識・技能の定着を図る。【知識・技能の定着】 ○ <b>グーグルクラスルーム</b> に本時の授業の流れを掲示することで、見通しを持たせ、主体的に学習に取り組む態度を育てる。【主体的な学び】 ○SNSノート・ながさきを、 <b>グーグルスライド</b> を使って共有することで、当事者意識を持ちながら、話し合いを通じて主体的に考えさせる。【協働的な学び】【主体的な学び】 ○終末において、グーグルフォームで確認テストを実施する。【主体的な学習態度と知識・技能の評価】

# 授業の流れ(クラスルーム)

## 安全に利用するための情報モラル

7月2日 (最終編集: 7月3日)

100点

### 今日の授業

スライドを使って既習内容の知識の確認

カフトクイズ [リンク](#)

安全に利用するための情報モラルについて考える

ケース1・2 2人組での話し合い

①情報検索の注意点 (個人で入力)

ケース3 班での話し合い

ケース4 2人組での話し合い

②情報発信の注意点 (個人で入力)

### 次の授業

ケース5 2人組での話し合い

ケース6 2人組での話し合い

ケース7 班での話し合い

③情報サービスの注意点

まとめ

情報モラル確認テスト [リンク](#)

情報モラル記入シート (1-...  
Google スプレッドシート

情報モラル班演習 (1-3)  
Google スライド

個人の考えを全体で共有。  
記入が苦手な生徒はクラス  
メートの意見を参考にする。  
いろいろな考えに触れる。  
【個別最適な学び】



カフトでクイズ形  
式で楽しみながら知  
識の定着を図る。

クラスルームに授業の流れ  
を示すことで、学習の見通  
しを持たせる。情報モラル  
について、話し合いを通し  
て主体的に考える。  
【主体的な学び】

班で話し合いながら共  
有したスライドに意見  
をまとめる。  
【協働的な学び】

	① 情報検索の注意点	② 情報発信の注意点
15	詐欺と思ったらすぐさま無視。そのようなサイトにいかない。觸されない。調べる	発信する前にこれ大丈夫かなと考える。
16	URLが送られてきてもサイトを疑わない。サイトを聞いたとしたら他の人に相談する。詐欺かもしれないと思ったら調べる。また、チェーンメールが友達などから送られても他の人に送らない。情報をすぐに信じ込まない。	SNSに投稿したらすぐに広まってしまふから。投稿する前にしっかり個人情報や周りの綺麗に住所が特定されるような情報がないか確認して発信する。個人の迷惑になるようなものは投稿しない。
17	詐欺と思ったらすぐにやめ、確認する。また、他の人に相談し、調べる。	発信する前に、他の人に迷惑をかけていないか確認を確認する。個人情報を流出しないことが大切。
18	チェーンメールなどが来たら詐欺を疑い、サイトを聞かないそのままクリックすると個人情報が抜き取られてしまうから。	本当に送っていいものか考える。自分の居場所などが特定されないか気をつける。
19	基本は無視をする。または調べてみる。	本当に大丈夫なのかなと疑う。確認する。大丈夫がわからない人は、絶対送らない
20	詐欺と思ったら、強めの、調べて確認したり、相談する。また、無視する	発信するのなら、写っている人などに発信していいか確認したり、発信しても大丈夫かを考える。個人情報を



